



令和元年 7 月 16 日

国営滝野すずらん丘陵公園でのヒグマらしき姿の 監視カメラ映像確認に伴う臨時閉園について（第5報）

国営滝野すずらん丘陵公園では、ヒグマらしき姿を園内の監視カメラ映像で確認したため、7月5日(金)より臨時閉園し、監視カメラの増設及び外周柵巡視・園内巡視の強化といった監視体制の強化を行っております。

7月10日(水)の巡視時に回収した園内の監視カメラにてヒグマの姿が確認されたことから、有識者のご意見を踏まえ、ヒグマが自由に園外に出られる状況とするため、7月14日(日)午前8:20頃から公園南側門扉4カ所を開放(別紙1参照)しました。

現時点では、まだ、ヒグマの園外退去は確認できておりませんので、引き続き現在の体制を継続します。

また、第4報発表以降においても順次ヒグマの痕跡等が確認されております(別紙1参照)。

なお、対策会議については、ヒグマの園外退去が確認された後に開催し、開園の見通し等について決定していく予定です。開催日時等詳細につきましては、決まり次第、お知らせいたします。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

広報官 木全 裕示 電話 (011-611-0279 ダイヤルイン)

札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>



- 7月 8日 (月) の巡視で確認した痕跡状況 (①~④)
- 7月 9日 (火) の巡視で確認した痕跡状況 (⑤~⑥)
- 7月 10日 (水) の巡視で確認した痕跡状況 (⑦~⑧)
- 7月 12日 (金) の巡視で確認した痕跡状況 (⑨)
- 7月 13日 (土) の巡視で確認した痕跡状況 (⑩~⑪)
- 7月 14日 (日) 門扉開放箇所 (△)
- 7月 15日 (月) の巡視で確認した痕跡状況 (⑫)



別紙1

①切り株を切り崩した跡



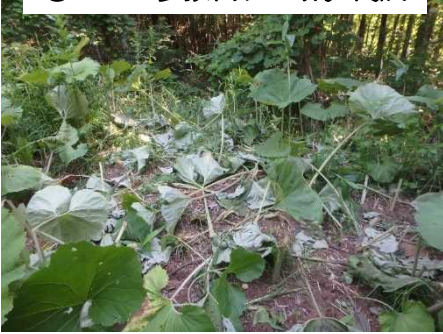
②フキが倒れた跡。食痕



③ウドが倒れた跡。食痕



④フキが多数倒れた跡。食痕



⑤フキが倒れた跡。食痕



⑥ウドが倒れた跡。食痕



⑦ウドが倒れた跡。食痕



⑧親グマの足跡



⑨フキが倒れた跡。食痕



⑩園路を壊したアリの食痕



⑪フキが倒れた跡、食痕



⑫園路を壊したアリの食痕



門扉開放

